

「Go!Go!きたっこあそびランド」の当日は、たくさんの子どもたちが遊びに来ていました。この日のために準備をしてきたボランティアの人たちも集合して、いよいよ始まりです！



鏡もち作り

体育館でも、学生や地域のボランティアの人たちが、子どもたちとふれあっていました。子どもたちに人気があった遊びは、ストラックアウトや魚釣りなど。僕たちが学生ボランティアと協力して作った鏡もちでも、楽しそうに遊んでくれてうれしかったです。



(山下君)



ストラックアウト



(佐藤さん)

子どもを連れてお母さんに、参加した理由を聞いてみました。「冬の間は子どもが家に閉じこもりがちなので、外で体を動かして遊ばせたかったから」だそうです。雪が降っていても、子どもたちはへっちゃら。グラウンドでは雪だるま作りやキックターゲットに大はしゃぎでした。



雪だるま作り



キックターゲット



そり遊び



(佐藤さん)

当日、受付をしてくれたのは、民生委員・児童委員などの地域のボランティア。あそびランドのようなイベントや子育てサロンなどで、子どもたちと遊んだり、劇を見せたりもしてくれています。この日の最後に、ボランティアの人たちが演じた「てぶくる」という劇を見た子どもたちは「面白かった！」と大喜びでした。



げき劇

取材を終えて

昨年11月の準備から取材を始め、インタビューや写真撮影、取材後の記事作り、誌面のレイアウトなど、初めての経験にとまど戸惑うこともありましたが、取材を通してさまざまな人々と接しながら多くのことを学ぶことができ、子ども広報記者に参加してよかったと思います。



「子どもたちの笑顔が見たいから」。ボランティアの一人が話していたこの言葉がとても印象に残りました。そして、当日参加した子どもたちの楽しそうな様子や子どもを連れてきたお母さんの優しいまなざし。私たちも将来、ボランティアとして参加したいと思います。